

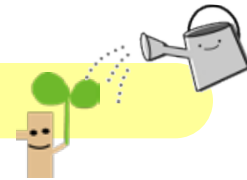
# か も KAMOMI ーる か お KAWO 首 ーる

.. TOPICS ..

- \* メンター講習会
- \* 子育て支援イベントのご案内
- \* 岐阜県「ぎふ輝く女性ネットワーク」
- \* 新室員の紹介
- \* クリスマス交流会
- \* 保育園たより

~ NEWS Letter ~ 31号 2013.1

## メンター講習会を実施



平成24年12月17日(月)、第3回メンター講習会を開催し、男女共同参画推進室員はじめ、教員や事務職員など12名が参加しました。

講習の前半では、第2回の講習会の振り返りとして、コーチングスキルに必要な「傾聴のスキル」、「質問のスキル」、「承認のスキル」のポイントについてテキストを用いて講習を受けました。講習の後半では、それぞれの参加者が相談者役、メンター役、観察者役となり、実際に場面を演じるロールプレイングによる実践を行いました。ロールプレイングでは、「実態を把握し整理するための質問」、「理由を考えさせる質問」、「自発性を引き出す質問」、「選択を助ける質問」といった質問を意識しながら、メンター役の参加者は工夫しながら質問を投げかけていました。

さらに講習会の終盤では、GOAL(目標の明確化)、REALITY(現状把握)、RESOURCE(資源の発見)、OPTIONS(選択肢の創造)、WILL(意志の確認、計画の策定)を意識して目標達成の行動案を策定する、GROWモデルについて学びました。GROWモデルではGOALとREALITYの把握が重要なため、ロールプレイングではこの点を中心としてメンターからの質問が投げかけられていました。



講習の様子

## アンケート結果(一部抜粋)

満足度

93点

/100点

- 実践の中から、自分の問題点、メンタリングの大事な点に気付くことができました。非常に整理された内容で有益でした。
- 事例がとてもよくある例で実際に即してよかった。
- これまで自分自身が務めていたメンターの作業を理論的に説明していただいたようで、説得力がありました。

## ● メンター制度を行っています。 ●

男女共同参画推進室では、女性研究者の育成および研究者としてのキャリア形成を支援するために、女性研究者および研究者を目指す女子学生が生活上、学業上、進路選択上の悩みを抱えた際に同様の経験を乗り越えてきた先輩研究者(メンター)に相談できるよう、メンター制度を行っています。詳しくは、男女共同参画推進室HPをご覧ください。

# 子育て支援イベント開催のお知らせ

参加者募集!

「岐大生と一緒に、親子で、歌って、踊って、子育てについて語り合おう！」

この企画は、地域科学部の近藤真庸教授が地域科学部社会活動演習の一環として、1997年度から学生たちと一緒に取り組んできたイベントの1つです。今年度のイベントでは、お子さんには“みなもダンス”と“ソーラン節”を楽しく学ぶ機会が設けられ、その間、保護者の方々には近藤真庸先生による“子育て”に関する講演が企画されています。お申し込みの上、お気軽にご参加ください。

日時：平成25年2月9日（土）14：00～16：00（受付13：30分開始）

場所：岐阜大学 地域科学部H棟 101講義室

対象：幼稚園児～小学3年生と保護者の方々

申込み方法：保護者・お子さんのお名前

お子さんの年齢

お子さんの通っている幼稚園、学校名

をご記入のうえ、shinyo118@yahoo.co.jp までお申込みください。



参加費：無料

【お問い合わせ・申込み先】

岐阜大学地域科学部 近藤真庸研究室 (shinyo118@yahoo.co.jp)

主催：岐阜大学地域科学部 近藤真庸研究室

後援：岐阜大学男女共同参画推進室

## 岐阜県が「ぎふ輝く女性ネットワーク」を開催

平成24年12月3日（月）、岐阜県商工労働部が第2回「ぎふ輝く女性ネットワーク」を開催しました。本学からは男女共同参画推進室長はじめ4名が参加し、岐阜県内外から130名の参加がありました。

### 第1部 全体パネルディスカッション

テーマ：女性がリードするこれからのモノづくり

### 第2部 ランチ交流会

### 第3部 記念講演

演題：女性が変わる地域の経済

講師：坂東眞理子氏（昭和女子大学学長）

### 第4部 グループトーク



会場の様子

第1部のパネルディスカッションでは、モデレーターに小林月子教授（教育学部）、パネリストに特に女性の比率が低い製造業でご活躍中の4名の女性経営者が登壇し、各社のモノづくりの特色や経営者として大切にしていることなどが語られました。中小企業ながらも、福利厚生が大変充実している企業など、これから就職を控えている学生にとっても有意義な内容でした。

第2部のランチ交流会では、多くの参加者が互いに名刺交換を行うなど、ネットワーク作りに余念がありませんでした。

第3部の記念講演会では、『女性の品格』の著者として有名な昭和女子大学長の坂東眞理子氏が講演をされ、女性が社会進出をする上での追い風、向かい風、それに対応する政府の政策などを話されました。

第4部のグループトークでは、各テーブルのメンバーを一定の時間ごとに変えながら議論を進める、ワールド・カフェ方式による意見交換を行い、働く女性たちの交流の輪が一層広がりました。



## 新室員の紹介



西尾 彰泰 准教授  
(保健管理センター)

平成24年11月より、前任者である保健管理センターの田中生雅先生の後任として、男女共同参画推進室員の仕事を引き継がせていただくことになりました。平成25年3月で文部科学省科学技術人材育成費補助金事業が終了するとのことで、これからどのような体制を作っていくかということ議論している時期ではありますが、これまでの事業の経過から勉強させて頂きたいと思っております。

さて、私自身は精神科医であるという特質から、最近では様々なプロジェクトに参加することが多くなってきました。どのような事業にも、必ず「心の問題」は関わってきますので、男女共同参画でも、私の専門性を何らかのかたちでお役に立てることができればと思います。一方で、精神科臨床をやっていた時代から、この領域で関心があったのは「女性の貧困問題」です。多くの女性たちが、様々な理由により貧困状態に陥り、仕事と育児の過酷な両立のため精神を病んでおります。今後、男女共同参画が地域にも広がっていく際には、必ず直面する問題だと思っておりますので、みなさんと一緒に考えながら、何とか良い方向に持って行けるようお手伝いさせていただきたいと思っております。どうかよろしくお願い申し上げます。

## クリスマス交流会を開催



持ち寄ったたくさんのお菓子を囲んで、  
終始にぎやかな会となりました。

平成24年12月19日(水)、カモミール・カフェにおいてクリスマス交流会を開催し、女子学生や研究員、教員など9名が参加しました。

当日は、学生が取り組んでいる研究内容を紹介したり、教員が研究者の子育てと研究の両立について自らの経験話を話しました。また、大学院への進学を検討する学部学生の進路に関する疑問に、先輩学生が自身の経験談を交えながら答える姿も見られ、研究、進路、将来など様々な話題について語り合いました。

参加者にとって、分野を超えた交流を深めるとともに、ロールモデルを知る有意義な機会となったようです。

### 鹿児島大学の男女共同参画担当者が訪問

平成24年12月12日(水)、鹿児島大学男女共同参画推進室 副室長と担当者の訪問がありました。

本学の男女共同参画推進への取組体制や実施してきた活動について説明し、鹿児島大学の活動状況についてうかがうなど意見交換を行いました。

### 岐阜大学ワーク・ライフ・バランス応援ハンドブックの訂正について

男女共同参画推進室が発行しました「岐阜大学ワーク・ライフ・バランス応援ハンドブック」の内容に、変更がありましたので、お知らせします。

**変更箇所** : .

11ページ 自治体やNPOなどの子育て支援

「はぐはぐ」は、ぎふ子育てサポートステーション「アイリスキッズ」に変更しました。

詳細はこちら

<http://www.nichiikids.net/gifu/care/service2.html>



## 学内保育園 クリスマス会を開催

平成24年12月25日（火）、学内保育園「すこやか」「ほほえみ」にて、クリスマス会が開催されました。園児たちはサンタさんからプレゼントをもらい、記念撮影を行いました。



岐阜大学男女共同参画推進室（人材開発部職員育成課男女共同参画係） URL： <http://www1.gifu-u.ac.jp/sankaku/>

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel：058-293-3378 Fax：058-293-3396 E-mail：[sankaku@gifu-u.ac.jp](mailto:sankaku@gifu-u.ac.jp)



**\*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。**